



夢・いっぱい

第9号

令和2年11月27日

○ 2020年度の経営方針：今日の学び合いを楽しみ、明日が待ち遠しい学校づくり
 ～ 開かれた学校において、「愛宕の子」として地域と共に育てる ～

いつもとは違う運動会から得たもの

校長 原田 剛

11月21日(土)開催予定の秋季大運動会が中止となりました。感染症予防のための決定ではありませんでしたが、当日を楽しみにされていた保護者や地域の皆様にはご迷惑をおかけしました。こうした運びとなりましたことに、改めてご理解を賜りますようお願いいたします。

学校では、子どもたちのこれまでの練習の成果を発揮するために、11月19日(木)の午前中に1・3・5年の部と2・4・6年の部に分かれて表現種目を披露しました。

いつもとは違う雰囲気の中、子どもたちの表現は目を見張るものでした。一人ひとりの真剣さは言うまでもなく、集団でつくる美しさを感じ取ることができました。また、さらにすばしかったのは、演技を観覧する他学年の態度です。友だちの頑張りをしっかり見届けようとする姿、演技を終えた友だちに心を込めた拍手をする姿は、演技とともに感動するものでした。

コロナ禍にあって多くのことは実施できませんが、一つひとつの取組を充実させるという所期の目的を十分達成できた行事であったと思います。互いの努力を心から認め合い、称賛する姿がみられた運動会でした。



1年生「かぜになる」



2年生「紅蓮華」



3年生「ザ!花笠」



4年生「愛宕ソーラン2020」



5年生「ミルクムナリ2020」



6年生「Let's challenge the limit of the 体力」